

2017年4月5日刊行!

「シリーズ21世紀の農学」

山の農学 — 「山の日」から考える

日本農学会編

出版：養賢堂

2016年に新たな国民の祝日として「山の日」が施行された。山は日本の国土の約7割を占めており、昔から人々の生活と直接的にも間接的にも関わりが深く、農業との関わりも極めて多面的である。シンポジウムでは、各農学分野における「山」をテーマとした研究とその展望を紹介し、山と農学との関係を新たに捉え直しアピールする契機とした。研究フィールドは国内外を問わず、様々な角度から、山を取り巻く農学研究を紹介した。この本は、シンポジウムの講演内容を更に詳しく解説した一冊となっています。



◆体裁 A5判 約200ページ

■主な収載項目■

- | | |
|--|----------------|
| 「大学山岳部が農学研究に果たした役割」 | 静岡大学 杉山 茂 |
| 「古地図から読み解く百年で移り変わる山の風景」 | 森林総合研究所 岡本 透 |
| 「山を登る雑草—白山国立公園の高山・亜高山帯に侵入した低地性植物の影響と対策—」 | 大阪府立大学 中山 祐一郎 |
| 「国立公園等の保護地域における登山、観光と自然保護」 | 岩手大学 山本 清龍 |
| 「獣害対策から考える山との向き合い方」 | 岡山大学大学院 九鬼 康彰 |
| 「地方創生、里山活用における山羊の放飼事例」 | 元玉川大学 安部 直重 |
| 「山の昆虫から農業への贈り物—里山の景観管理と生態系サービス—」 | 森林総合研究所 岡部 貴美子 |
| 「日本の自然環境・生物多様性と調和した持続可能な林業の原則」 | 森林総合研究所 正木 隆 |

日本農学会

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

TEL:03-5842-2287 FAX:03-5842-2237

URL: www.ajass.jp mail: office@ajass.jp